

幼保小接続アドバイザーを派遣します

令和4年3月に、文部科学省より「幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版)」が出されました。子どもの育ちを中心に対話しながら、園と小学校等がお互いの保育・教育について理解し、架け橋期のカリキュラムを開発することが示されています。

幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き(初版)

令和4年3月31日
文部科学省



幼保小接続アドバイザーとは、



(上島逸子アドバイザー)

幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の推進のため、園と小学校、校区や市町の研修会等で、講演・演習・指導助言等を行い、各小学校区及び各市町の取組を支援します。

まずは、園と小学校がお互いを知り合う、相互理解から始めませんか。

「幼保小接続リーフレット」・「鳥取県架け橋期のカリキュラムの検討・開発のポイント」も併せてご覧ください。

令和4年度の研修例

- ★園と小学校の合同研修会
- ★園の保護者講演会



- ★市町が開催する研修会
- ★園・所長会研修



他にも、こんな活用も…

- ★管理職による連絡協議会
- ★園児と児童の交流会や交流後の職員合同研修会
- ★架け橋期のカリキュラム編成のための研修 等



幼保小接続リーフレット
(P4.2月配布)



鳥取県架け橋期のカリキュラムの
検討・開発のポイント

申込の流れ

1. 電話で日程連絡
2. 依頼書の提出
3. 研修会当日
4. 報告書の提出



申込み・
問合わせ先

鳥取県教育委員会事務局東部教育局

TEL:0857(20)3671 FAX: 0857(20)3673

ホームページ:<https://www.pref.tottori.lg.jp/t-kyoiku/>

※依頼文・報告書などの様式はHPよりダウンロードできます。

C4thまたはFAXで申し込みください。

